

社会科(公民分野)の課題について その2

(1) 課題プリントの訂正

プリントNo.7の教科書対応ページが「P.18~19」となっていますが、正しくは「P.20~21」です。訂正をお願いします。

(2) プリントの空欄補充について

プリントNo.7

- ①[]…国籍や民族、宗教などの異なる人々が、たがいの文化の違いを認め合い、対等な関係を築こうしながら、社会の一員としてともに生きていくこと。
- ②[]…多文化共生を実現していくために、異文化を理解しようとする態度。



教科書P.21

多文化共生と異文化理解 グローバル化が進展し、国境をこえて人や物、情報が移動することで、多様な文化が生み出されてきました。多文化共生とは、国籍や民族、宗教などの異なる人々が、たがいの文化のちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、社会の一員としてともに生きていくことを意味します。そして、このような多文化共生を実現していくために、私たち一人一人には、異文化を理解しようとする態度(異文化理解)が求められます。異文化を理解することは、自分の文化に対する理解を深めることにもつながります。

教科書対応ページの**太文字**を中心に探してみよう。
言葉を丸暗記するのではなく、前後の文章をよく読んで、意味を理解するよう意識しましょう。
分からない言葉がでてきたら、教科書のさくいんや辞書、インターネットなどで積極的に調べてみよう。

プリントNo.9

みんなのお金や物、土地、労力などを無駄なく使うようになっているか

みんなが参加して決定しているか(手続きの公正さ)

機会が不当に制限されたり、結果が不当なものになったりしていないか(機会や結果の公正さ)

対立と合意、効率と公正

教科書P.27

効率 みんなのお金や物、土地、労力などを無駄なく使うようになっているか

公正 みんなが参加して決定しているか(手続きの公正さ)

機会が不当に制限されたり、結果が不当なものになったりしていないか(機会や結果の公正さ)

対立と合意、効率と公正

対応ページないにある資料を参考にして空欄を補充しよう。

(3) 記述問題について

プリントNo.9の「効率」的であるかどうか、「公正」であるかどうかという考え方を、プリントNo.9に限らず各課題で常に意識してみましょう。